



## 平成30年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年6月9日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4238 URL http://www.miraial.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山脇 秀夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 兵部 匡俊 TEL 03 (3986) 3782  
 四半期報告書提出予定日 平成29年6月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年1月期第1四半期の連結業績（平成29年2月1日～平成29年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年1月期第1四半期	2,121	15.7	301	54.4	313	46.3	263	—
29年1月期第1四半期	1,833	△23.1	194	△27.1	214	△37.3	△208	—

(注) 包括利益 30年1月期第1四半期 272百万円 (—%) 29年1月期第1四半期 △166百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年1月期第1四半期	29.31	—
29年1月期第1四半期	△23.18	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年1月期第1四半期	20,637	15,795	76.5	1,757.33
29年1月期	20,081	15,523	77.3	1,727.07

(参考) 自己資本 30年1月期第1四半期 15,795百万円 29年1月期 15,523百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年1月期	—	10.00	—	0.00	10.00
30年1月期	—	—	—	—	—
30年1月期(予想)	—	10.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注) 現時点において平成30年1月期の1株当たり期末配当金については未定であります。

### 3. 平成30年1月期の連結業績予想（平成29年2月1日～平成30年1月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,480	10.5	240	77.5	440	46.1	300	—	33.37
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

(注) 通期の業績予想について、現時点では合理的な予想を行うことが困難であることから、未定といたしました。なお、通期業績予想は合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。詳細は、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料3ページの「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年1月期1Q	10,120,000株	29年1月期	10,120,000株
② 期末自己株式数	30年1月期1Q	1,131,804株	29年1月期	1,131,804株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年1月期1Q	8,988,196株	29年1月期1Q	8,988,196株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算 .....	5
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結損益計算書関係 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(6) 追加情報 .....	7
(7) セグメント情報等 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における当社を取り巻く経営環境は、シリコンウエハ出荷容器の高水準なリユース品使用の状況下にあるものの、半導体シリコンウエハ業界の活況に支えられ、比較的恵まれた販売状況となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,121百万円(前年同期比15.7%増)、営業利益は301百万円(前年同期比54.4%増)、経常利益は313百万円(前年同期比46.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は263百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失208百万円)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## (プラスチック成形事業)

当第1四半期連結累計期間の売上高は1,777百万円(前年同期比13.5%増)、営業利益は320百万円(前年同期比10.2%増)となりました。

## (成形機事業)

当第1四半期連結累計期間の売上高は318百万円(前年同期比9.1%増)、営業利益は70百万円(前年同期比69.9%増)となりました。

## (不動産賃貸等事業)

当第1四半期連結累計期間の売上高は38百万円(前年同期は売上高1百万円)、営業利益は25百万円(前年同期は営業損失7百万円)となりました。なお、不動産賃貸等事業の開始に伴い、前第1四半期連結会計期間より新たにセグメントに追加しております。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて504百万円増加し、12,478百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加228百万円、現金及び預金の増加218百万円によるものであります。

## (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて51百万円増加し、8,158百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加126百万円によるものであります。

## (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて295百万円増加し、2,505百万円となりました。これは主に、賞与引当金の増加77百万円、その他の増加275百万円によるものであります。

## (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて12百万円減少し、2,336百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少26百万円によるものであります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて272百万円増加し、15,795百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益263百万円の計上によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成30年1月期における第2四半期連結累計期間の業績につきましては、平成29年3月9日公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、第1四半期における営業利益は、上期業績予想を上回ってはおりますが、当社グループの主要販売先である半導体業界は事業環境の変動が激しいため、今後の見通しについては変更しておりません。

また、通期の業績予想について、現時点では合理的な予想を行うことが困難であることから、未定としておりますが、合理的な予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	8,288,789	8,507,684
受取手形及び売掛金	2,258,849	2,486,853
商品及び製品	388,489	407,496
仕掛品	406,173	485,081
原材料及び貯蔵品	160,601	154,238
繰延税金資産	166,899	194,817
その他	304,697	242,570
流動資産合計	11,974,501	12,478,742
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	6,162,504	6,153,904
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,342,919	△3,372,278
建物及び構築物（純額）	2,819,584	2,781,626
機械装置及び運搬具	6,209,455	6,216,996
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,782,574	△5,801,159
機械装置及び運搬具（純額）	426,880	415,836
土地	3,249,892	3,242,692
建設仮勘定	—	80,210
その他	4,520,108	4,632,664
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,332,582	△4,342,644
その他（純額）	187,525	290,019
有形固定資産合計	6,683,883	6,810,385
<b>無形固定資産</b>		
その他	20,869	18,906
無形固定資産合計	20,869	18,906
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	658,343	594,021
保険積立金	469,438	469,400
繰延税金資産	219,501	210,724
その他	55,304	55,219
投資その他の資産合計	1,402,587	1,329,366
固定資産合計	8,107,340	8,158,658
資産合計	20,081,841	20,637,400

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,268,547	1,167,798
1年内返済予定の長期借入金	107,496	107,496
未払法人税等	36,441	76,948
賞与引当金	135,752	213,368
受注損失引当金	71,041	77,140
製品保証引当金	4,451	4,398
災害損失引当金	226,660	223,160
その他	359,924	635,617
流動負債合計	2,210,314	2,505,928
固定負債		
長期借入金	1,328,757	1,301,883
退職給付に係る負債	675,250	690,967
役員退職慰労未払金	131,780	131,780
繰延税金負債	74,722	74,585
その他	137,756	136,963
固定負債合計	2,348,267	2,336,179
負債合計	4,558,581	4,842,108
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,310,000
利益剰余金	14,828,575	15,092,054
自己株式	△1,759,298	△1,759,298
株主資本合計	15,490,276	15,753,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,846	68,565
退職給付に係る調整累計額	△22,863	△27,028
その他の包括利益累計額合計	32,983	41,536
純資産合計	15,523,259	15,795,292
負債純資産合計	20,081,841	20,637,400

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年4月30日)
売上高	1,833,655	2,121,286
売上原価	1,315,346	1,470,922
売上総利益	518,308	650,364
販売費及び一般管理費	323,313	349,246
営業利益	194,995	301,118
営業外収益		
受取利息	1,009	338
受取配当金	226	121
保険返戻金	7,685	1,965
助成金収入	986	—
受取賃貸料	1,879	2,207
売電収入	10,422	9,816
その他	2,564	4,066
営業外収益合計	24,774	18,514
営業外費用		
支払利息	26	504
減価償却費	4,831	5,113
その他	535	468
営業外費用合計	5,393	6,085
経常利益	214,376	313,546
特別利益		
投資有価証券売却益	—	52,998
特別利益合計	—	52,998
特別損失		
固定資産売却損	—	2,347
災害による損失	432,121	—
投資有価証券評価損	55,627	—
その他	3,705	—
特別損失合計	491,454	2,347
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△277,077	364,196
法人税、住民税及び事業税	52,998	130,109
法人税等調整額	△121,739	△29,392
法人税等合計	△68,741	100,717
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△208,336	263,479
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△208,336	263,479

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年2月1日 至平成29年4月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△208,336	263,479
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,322	12,719
退職給付に係る調整額	4,341	△4,165
その他の包括利益合計	41,664	8,553
四半期包括利益	△166,671	272,032
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△166,671	272,032



## (3) 四半期連結損益計算書関係

## ※ 災害による損失

前第1四半期連結累計期間(自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)

災害による損失は、熊本地震に関連する損失であり、内訳は次のとおりであります。

建物・設備等の原状回復費用等	354,308千円
操業停止期間中の固定費	68,121千円
その他復旧等に係る費用	9,692千円
計	432,121千円

上記金額には、災害損失引当金繰入額364,000千円を含んでおります。

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しています。

## (7) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年2月1日 至平成28年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,550,966	280,995	1,693	1,833,655
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,115	11,007	—	26,122
計	1,566,081	292,003	1,693	1,859,778
セグメント利益又は損失(△)	290,617	41,657	△7,237	325,037

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	325,037
セグメント間取引消去	2,525
全社費用(注)	△132,567
四半期連結損益計算書の営業利益	194,995

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年2月1日 至平成29年4月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	不動産賃貸等事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,765,105	318,081	38,100	2,121,286
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,193	496	—	12,690
計	1,777,299	318,577	38,100	2,133,976
セグメント利益	320,145	70,782	25,337	416,265

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	416,265
セグメント間取引消去	2,004
全社費用(注)	△117,151
四半期連結損益計算書の営業利益	301,118

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。